

学科 学年	M3 D3	科目 分類	体 育（剣道） Physical Education	実技 必修	前期 1単位	学習教育 目標 E	担当	鈴木みち代
概 要	剣道の授業を通じて、正しい基本姿勢と理にかなった剣道の技能を向上させるとともに、剣道に必要な諸作法を正しく身につけさせる。そして旺盛な気力、的確な判断力、決断力や集中力を養い、真剣且つまじめに取り組む姿勢を養成する。また、自他の健康管理、禁止事項の厳守、服装や用具の安全などに対する態度を養い、さらに我が国特有の伝統的な剣道を現代において正しくとらえ、将来に正しく伝達させることを目的とする。							
科目目標 (到達目標)	正しい基本の打ち方を体得させる。 自分たちで試合ができるようにする。							
教科書 器材等	剣道着、防具、竹刀							
評価の基準と 方法	授業への積極姿勢を70%、実技試験を30%。60点以上を合格とする。							
関連科目								
授業計画								
第1回 ガイダンス 第2回 剣道について説明、足運び、座礼、正座、剣道着・竹刀の注文 第3回 剣道着の着用、基本動作 第4回 胴・垂着用、基本動作、連続打ち 第5回 小手・胴・垂着用、基本動作、連続打ち 第6回 面・小手・胴・垂着用、基本稽古 第7回 基本稽古（切り返し、面・小手・胴、連続打ち） 第8回 基本稽古・技の稽古（応じ技、引き技） 第9回 基本稽古・技の稽古 第10回 基本稽古・地稽古 第11回 基本稽古・地稽古・試合（個人） 第12回 地稽古・試合（個人） 第13回 地稽古・試合（団体戦） 第14回 地稽古・試合（団体戦） 第15回 実技試験（切り返し、面・小手・胴連続技、礼法）防具干し、棚の清掃、袴返却 第16回 第17回 第18回 第19回 第20回 第21回 第22回 第23回 第24回 第25回 第26回 第27回 第28回 第29回 第30回								
オフィス アワー	授業の前後に質問等に対応することができる。							
備 考								